

令和3年度 第4回松山地域協議会会議録

日 時 令和4年1月14日（金）13時30分～15時20分

場 所 松山農村環境改善センター

出席委員 12名

佐藤 徳康 小林 正利 阿部 喜久子 富樫 とも子

荘司 東一 加藤 恭子 齊藤 薫 平向 邦夫

三浦 由美 榎本 和介 齋藤 紀代 須田 良

欠席委員 3名

齋藤 明 清野 淳 佐藤 正勝

酒田市出席者

松山総合支所長 出嶋 亨

松山総合支所 支所長補佐 丸藤 真也

松山総合支所 支所長補佐兼建設係長 堀 伸一

松山総合支所 地域振興主査 齋藤 圭

松山総合支所 地域振興係長 阿彦 求

松山総合支所 健康福祉係長 高橋 純子

松山総合支所 産業係長 工藤 慶

傍聴者 なし

1 開 会

2 会長あいさつ

○平向邦夫会長 あいさつ

3 議事録署名人の指名

○会長が議事録署名人に、齋藤紀代委員を指名

4 議 事

(1) 市長報告会の資料確認について

(松山総合支所長が、資料に基づき説明)

(平向会長)

市長報告会について、ご意見などがあれば挙手していただきたい。

(佐藤徳康委員)

眺海の森の活用方法やスキー場の運営はどんな状況なのか知りたい。また、さんさんの活用について、市から積極的に進めてもらいたい、ということを経験してもらいたい。

(小林正利委員)

昨年、コロナ禍の中であったが、知り合いのジャズバンドが城址館でコンサートをして、大変好評だった。その際にお客さんから「何か食物もあるとよい」という要望があった。

資料をみると、松山秋まつりは農協や商工会と連携している。コンサートも、そんな連携ができればいいのかと思う。また、麩の料理開発も連携できればいいのかと思い、提案したい。

(阿部喜久子委員)

山寺地区の通学路の除雪についてお願いしたい。雪が山になっていて危険なので、片付けてもらえないか。

(富樫とも子委員)

松山診療所の入口に、「ワクチンを受けられます」と書いているが、実際は通院していないと接種できない。通院していなくてもできる医療機関もあるが、なぜ松山診療所はダメなのか。

(小林正利委員)

配分されたワクチンの量が少ないからではないか。

(富樫とも子委員)

松山診療所にワクチンは十分ある、ときいている。

(阿部喜久子委員)

前回、ワクチンの申し込みを健診方式にしてはどうかと提案した。

(出嶋支所長)

ワクチン対策室へ申し入れはした。

(荘司東一委員)

新過疎計画は、現在どのような状況なのか知りたい。また、資料にあるとおり「均衡のとれた地域振興」ということでお話をしたが、その後、内郷地区にあるユズの木が山形新聞に大きく掲載され、大きな反響があった。各地に銘木はあると思うので、松山の宝事業で取り上げていただきたい。

風力発電について、資料では「是非について」となっているが、「住民の意向をくんだ～」というような表現にしてほしい。当時、庄内町の風力発電が話題になっていたので、隣接する南部地区について、住民の意向を十分に汲んで考えてほしい、という趣旨の発言であった。

(平向会長)

庄内町の風車は民間業者の開発だったため、南部地区住民に説明はなかった。その昔、松山町役場でも南部地区へ風力発電を設置しようとしたが、送電線が最上川右岸になく頓挫した経緯がある。清川橋へ送電線を敷設するよう県に要望したが、却下された。

(加藤恭子委員)

麩を使った特産品についてだが、小学校や保育園の給食で使ってはどうか。

(平向会長)

昭和40年代は、松山町でかなりの数の会社が麩をつくっていたが、現在は2社のみになってしまった。

(齊藤薫委員)

眺海の森の活用について要望したい。さんさんの灯りがついていないと地域の活力が失われたように感じる。外山ロッジも老朽化している。眺海の森全体のデザインについて、考えてもらいたい。

次に企業誘致について、庄内橋は完成に向けて進行していると聞くので、松山工業団地でもそれを追い風にして動き出してほしいと思う。

(平向会長)

眺海の森さんさんは、松山にとって大きい問題である。ロッジ等も含め、強く要望していきたい。

(三浦由美委員)

先ほども発言があったが、小学校の通学路に溜まった雪があり、本当に危険である。

防災ラジオについてだが、このラジオで何を聞けるのかよく分からない。どんなラジオなのか、内容をしっかり周知してほしい。

(平向会長)

防災ラジオについては、自治会長会議の際、市から詳しい説明があった。当初は購入してほしいと言っていたが、途中から有償貸与となったようだ。

(堀支所長補佐)

除雪についてだが、県道の除雪については県の対応となる。寒波が続いていて、通常の除雪作業で手一杯の状態なので、雪山まで取るのは難しいと思う。特に危険な通学路については、市から県へ要望を出すことはできるので、教えてほしい。

(三浦由美委員)

特に空き家の前には雪が溜まっていて危険だ。一度、通学路を歩いて現場を確認して、対応してもらいたい。

(堀支所長補佐)

県道の除雪については、県が行うので、市でする、しないとは言えない。

(三浦由美委員)

県に要望を出すことができるなら、そのためにも、ぜひ一度歩いて現場を見てもらいたい。

(平向会長)

除雪については、自治会連合会でも依頼している。個人からではなく、自治会長から依頼するようになっている。ただし、三浦委員は声掛け隊や民生委員として活動しているので、その立場で依頼してもいいかと思う。

(三浦由美委員)

家の前へ雪の塊を置いて行かれる。いくら苦情を言っても直らない。災害時に逃げられない。

(平向会長)

除雪は、通勤路の確保が優先と聞いている。福祉課の除雪の援助の制度もある。

(小林正利委員)

除雪車のあと、補助隊が来て家の前を片付けてくれたという話をきいた。

(平向会長)

それは支所地域ではなく、酒田の市街地の話だと思うが、私から説明する。建設業者は、除雪作業の際、家の前の雪の片付けをすると入札時の点数が加算されるという仕組みがある。

(榎本和介委員)

防災ラジオを使うような自然災害はほとんど無いと思うが、それではラジオでなく音の出ないただの箱である。これまでの行政無線のように、イベント紹介をしたり熊出没情報を流したりするようなものを再度整備してもらいたい。

また、デマンドタクシーを松山に来る観光客にも使えるような方法の検討をお願いしたい。例えば松山文化伝承館へ来る際、交通手段がない人は来られない。

今年度、支所で上堰に案内看板を立てたが、大変良いことだと思う。観光客だけでなく、地元の人にも勉強になる。地元の人が松山を誇りに思えるようになるので、このような看板を増やしてほしい。

(出嶋支所長)

看板は、松山の宝事業で設置した。まずは地元の人に松山の良さを知ってもらいたいという意図がある。

デマンドタクシーは、交通弱者のため、ある場所からある場所へ行くもので、観光となると一定時間借り上げることになる。民家企業との兼ね合いもあり、難しい面があると思う。

(榎本和介委員)

デマンドタクシーをそのまま観光に使うということではなく、観光客が使いやすいような仕組みを模索していただきたい、ということである。

(齋藤紀代委員)

また除雪の話になるが、南部地区では交差できないような狭い道になっているとか、片側だけしか除雪されないという話をきく。3年前まではきちんとされていたが、オペレーターの腕のせいなのか。

眺海の森さんさんは、新しい動きがあるという話をきくが、どうなのか。

(平向会長)

除雪は、自治会連合会でも要望していく。

(須田良委員)

人口減少対策についてお願いしたい。過疎化、高齢化が進んで、地域に活気がない。若い人が残るような環境づくり、活気がある松山にするように考えていただきたい。

(平向会長)

人口減少は、先進国全体の問題である。地見興屋地区では、65歳以上が80%を超える状況になっている。

最後に、私から3つの提言をしたい。1つ目は、眺海の森さんさんを何とか活用していただきたい。平田地区のアイアイの運営組織は、副市長が社長になっている。

2つ目は、くらふとフェアには大勢のお客さんが来るが、途中の案内が少ないこと、トイレが足りないことを改善していただきたい。今後また、クルーズ船が来たらトイレが必要になる。

3つ目は、学童保育所の環境改善について要望したい。まずは狭いことが問題だと思うが、調べると、松山学童保育所の人数あたり面積は市の基準内だそうで、要望は難しい。トイレが和式なのは、子どもには向いていない。松山の学童保育の運営委員会でも、このままの環境ではダメだという意見が多かった。山寺コミュニティ振興会では、コミセン建設の要望を出すらしいが、合わせて学童保育所も併設するよう要望を出す動きがある。この要望を出しても時間がかかると思うので、せめてトイレ環境だけでも改善をしてほしい。

(出嶋支所長)

眺海の森さんさんの状況について報告すると、市内の民間業者が使うことは決まった。どのようを使うかは検討中である。

(佐藤徳康委員)

眺海の森さんさんと合わせて、スキー場など周辺も含めて整備をお願いしたい。

(榎本和介委員)

酒田市の中でも、城下町松山を印象づけるようにしてほしい。例えば松山の甲冑を酒田の中町へ持ち出すのではなく、松山地区にお客さんを連れて来るようにしてほしい。

(小林正利委員)

観光物産事業実行委員会やにぎわい創出実行委員会などと資料にあるが、どんなメンバーなのか知りたい。協働事業をしたいと考えているが誰に相談をすればよいのか。

(出嶋支所長)

それぞれ負担金をもらっている組織で、それぞれに会長がいて、各種イベントを運営している。事務局は総合支所にあるので、相談にきていただければ対応する。

(小林正利委員)

松山のイベントの年間予定は、いつ頃に発表されるのか。

(出嶋支所長)

4月には全体の大まかな日程は決まるが、イベントによっては多少変動もある。

(須田良委員)

直売所を運営しているが、交通手段がなくて買いに来れないという高齢者が増えた。デマンドタクシーはそういった人も利用できるのか。

(出嶋支所長)

デマンドタクシーは乗降場所は指定されているが、利用目的に制限はない。

(平向会長)

拠点から拠点へ行くが、途中下車したいという要望が多いときく。

松山農村環境改善センターの音響が悪いが、壁と天井をデコボコにすれば直る。また、非常に寒い。補助暖房をつければよいと思うが、改善を望みたい。

(2) 松山総合支所の事業について

(松山総合支所長が、資料に基づき説明)

(平向会長)

ただいまの説明について、何かご意見などはあるか。

(なし)

(平向会長)

それでは、市長報告会の資料については、今日の協議を踏まえて、私と阿部副会長と事務局とで協議したい。これで、議事を終了する。

5 閉 会

以 上